様式１－３（統一栽培暦様式）

もっと安心農産物 コカブ（秋どり）栽培暦（令和8年度）

JAちばみどり　干潟こかぶ研究会

1．土づくり
・完熟堆肥2トン／10aを施用する

2．施肥　☆施肥診断にもとづく施肥量の遵守　**化学肥料窒素成分使用量6kg／10a以下**

	肥料名	施肥量
基肥	有機アグレット美白名人こかぶ専用（10－10－8　有機態3）	80kg／10a以下
	硫マグ25	200kg／10a以下
	苦土石灰	200kg／10a以下
	けい酸加里プレミア34	200kg／10a以下

3．防除　**化学合成農薬　5成分回数まで**

（ｽﾋﾟﾉｴｰｽ顆粒水和剤・ｾﾞﾝﾀｰﾘ顆粒水和剤・ｴｽﾏﾙｸDF・ｼﾞｰﾌｧｲﾝ水和剤・ｺｻｲﾄﾞ3000は化学合成農薬に含めない）

月	管理作業	薬剤名	希釈倍数・処理量	使用時期	使用回数	対象病害虫	備考
8月下旬	施肥 播種	D-D	15～20ℓ／10a	作付の10～15日前迄	1回	ネグサレセンチュウ ネコブセンチュウ	
		フォース粒剤	4kg／10a（播種時）	播種時	1回	キスジノミハムシ	
9月下旬		モスピラン顆粒水和剤	2000倍	収穫21日前迄	1回	アブラムシ類 キスジノミハムシ	
		ハチハチ乳剤	2000倍	収穫7日前迄	1回	コナガ キスジノミハムシ	
		スタークル顆粒水溶剤	3000倍 2000倍	収穫3日前迄	2回	アブラムシ類 キスジノミハムシ	
10月上旬	収穫	ランマンフロアブル	2000倍	収穫3日前迄	3回	白さび病 べと病	
		アファーム乳剤	2000倍	収穫3日前迄	2回	コナガ	
		アクタラ顆粒水溶剤	3000倍	収穫前日迄	3回	アブラムシ類	
	↓	ブロフレアSC	2000～4000倍	収穫前日迄	3回	コナガ キスジノミハムシ	
11月上旬							

化学合成農薬に含めない薬剤

	スピノエース顆粒水和剤	5000倍	収穫前日迄	3回	ハモグリバエ類	
	ゼンターリ顆粒水和剤	1000～2000倍	発生初期 但し収穫前日迄	－	コナガ	
	エスマルクDF	1000倍	収穫前日迄	－	ハイマダラノメイガ	
	ジーファイン水和剤	1000倍	収穫前日迄	－	軟腐病　白さび病	
	コサイド3000	2000倍	－	－	軟腐病	

☆みんなで守ろう生産基準